

主な成果

【国際共同捜査～LockBitへの対応～】

世界各国の企業等に対してランサムウェア被害を与えていた**攻撃グループ「LockBit」**に対処するため、サイバー特別捜査隊（現サイバー特別捜査部）等がEUROPOLが主導する**国際共同捜査「Operation Cronos」**に参画し捜査を推進した結果、令和6年2月、関係国捜査機関が同グループの一員とみられる被疑者を逮捕するとともに、同グループが使用するサーバ等のテイクダウン（機能停止）を実施した。

この事案では、サイバー特別捜査隊が、LockBitに対する復号ツールを独自開発し国内で被害回復に活用するとともに、令和5年12月、同ツールをEUROPOLを通じて関係国に提供し、令和6年2月には、世界中の被害企業等の被害回復に向けて、EUROPOL等と共に同ツールについて情報発信した。



【パブリック・アトリビューション～BlackTech～】

令和5年9月、内閣サイバーセキュリティセンター（NISC）並びに米国国家安全保障局（NSA）、連邦捜査局（FBI）及び国土安全保障省サイバーセキュリティ・インフラストラクチャセキュリティ庁（CISA）とともに中国を背景とする**攻撃グループ「BlackTech」**によるサイバー攻撃について注意喚起を実施した。

また、国内に向けても、**BlackTechによるサイバー攻撃の手口を公表**し、標的となる可能性のある組織や事業者に、適切なセキュリティ対策や被害発生時の所管省庁、警察等への速やかな情報提供を呼び掛けた。



【官民連携の深化】

令和5年10月に、サイバーセキュリティ関連企業の社員を警察官として採用するなど、官民人事交流制度による採用を推進するとともに、民間事業者、学術研究機関への派遣研修等を実施している。

また、日本経済団体連合会等の経済団体の定期会合、民間団体が開催するカンファレンス等において、サイバー空間の脅威情勢や警察の取組について情報発信するとともに、サイバー事案の被害防止等に向けた検討会を開催し、各界有識者から知見を得るなど、官民連携を深化している。



【関連サイト】

👉 警察庁ウェブサイト サイバー警察局ページ
(<https://www.npa.go.jp/bureau/cyber/index.html>)



👉 サイバー事案に関する通報等のオンライン受付窓口
(<https://www.npa.go.jp/bureau/cyber/soudan.html>)



サイバー空間の安全・安心のために



警察庁サイバー警察局

Cyber Affairs Bureau, National Police Agency, JAPAN

— 情勢 —

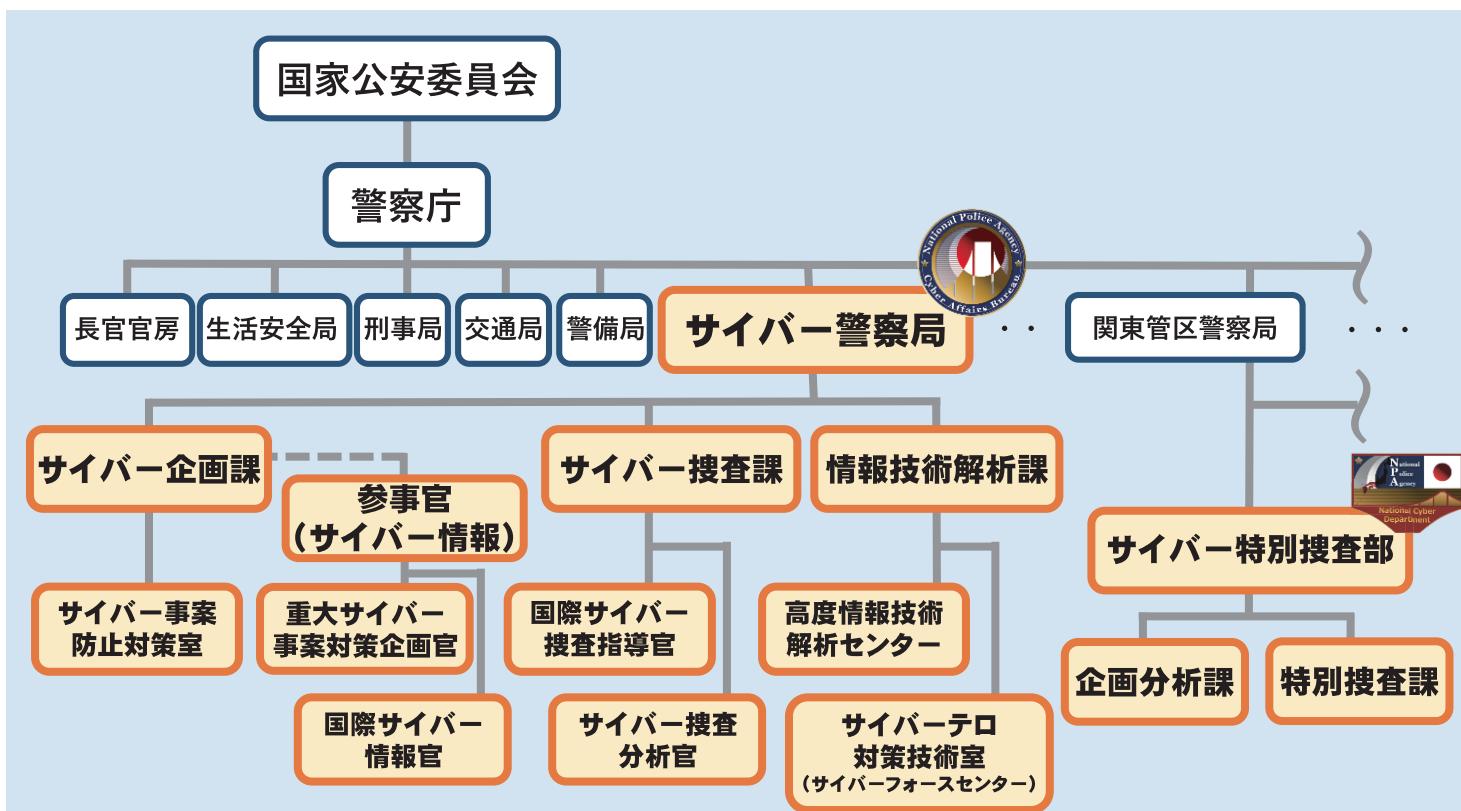
現在のサイバー空間における脅威の情勢は、国内の企業・団体等におけるランサムウェア被害が高水準で推移するとともに、クレカ不正利用・インターネットバンキングに係る不正送金の被害が急増しており、また、ネット上の違法・有害情報が氾濫するなど、極めて深刻な情勢が続いている。

加えて、デジタル化の進展に伴うサイバー空間と実空間の融合を背景として、両者をまたがって行われる犯罪もその脅威の度合いを増している。

— サイバー警察局等の設置 —

近年のサイバー空間における脅威は極めて深刻な情勢となっていることに鑑み、警察庁にサイバー警察局・サイバー特別捜査部を設置

- サイバー警察局において、サイバー事案に係る捜査指導、解析、情報集約・分析、官民連携、人材育成等を一元的に所掌し、サイバー空間と実空間の両者にわたり、隙間なく対応
- 外国捜査機関等との強固な信頼関係を構築しつつ、対処に高度な技術等を要する重大サイバー事案に対して、国（サイバー特別捜査部）が直接捜査



— サイバー部門の取組 —



実態解明・取締り

- 全国警察が一丸となったサイバー事案への対処
- サイバーフォースセンターにおけるサイバー事案の予兆・実態把握
- パブリック・アトリビューション※の実施
※サイバー攻撃の攻撃者を公表し、非難することでサイバー攻撃を抑止する取組



被害防止対策

- 関係機関や民間事業者等と連携した被害防止対策の推進
- 地域の各種主体との協議会の開催
- サイバー防犯ボランティア活動の推進



人材育成

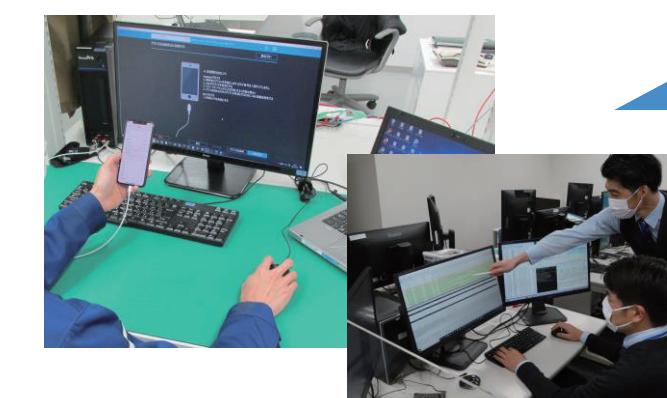


- 犯行手口・被害状況を再現した実践的訓練の実施
- 民間企業、研究機関等との技術協力
- 各種教育の実施



国際連携

- 外国捜査機関等との国際共同捜査
- 国際会議への参画
- 能力構築支援



情報技術の解析

- 犯行手口、ぜい弱性等に関する情報の把握・分析・公表
- 不正プログラム解析
- 電磁的記録媒体からの情報の抽出・可視化